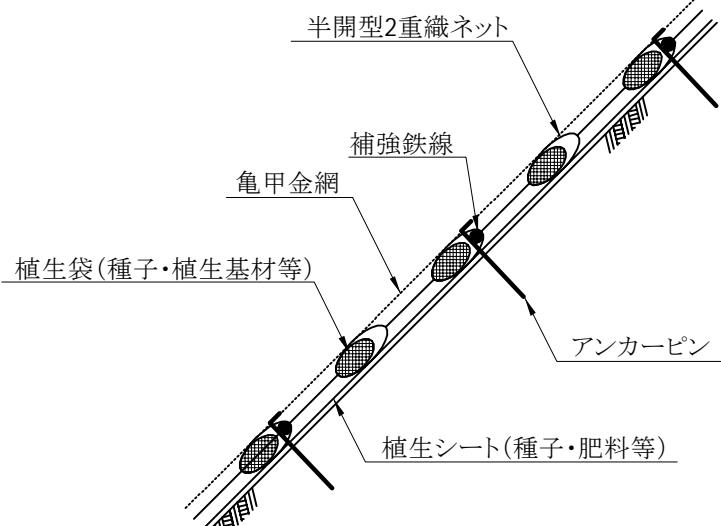


## 補強鉄線付植生マット K-6A型 標準図

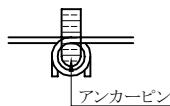
### アンカー打設図

#### 断面図

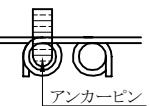


#### 補強鉄線端部とアンカー打設位置について

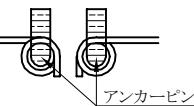
①補強鉄線端部の円形部が重なる場合



②補強鉄線の重なりが大きい場合

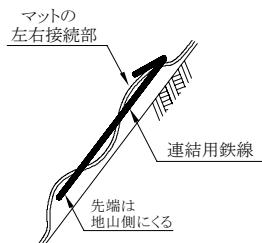


③補強鉄線が重ならない場合

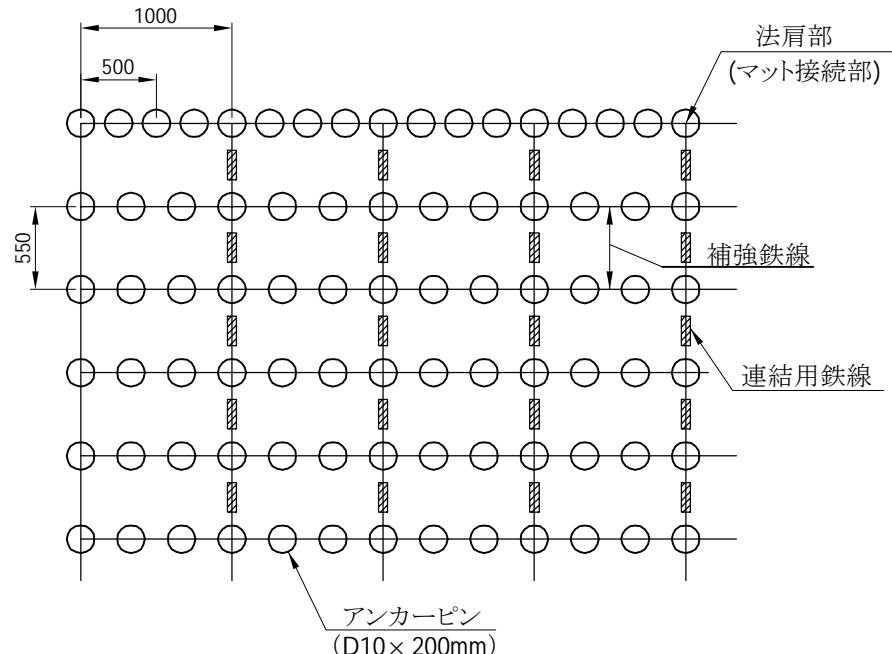


表面側補強鉄線の円形部にアンカーを打設する。  
(この時、背面側の補強鉄線を下から支えるように)

#### マット左右接続部の連結方法(断面図)



鉄線を縫うように3回通すことで、  
左右のマットを連結する。



(施工上の注意点)

マット接続部(上下方向)は、法肩部の打設方法を参考に適宜固定具の増し打ちを行って下さい。

※上図はアンカーピン等の打設本数を算出するための模式図です。

法面の凹凸や地質の状況に応じて、打設ピッチは変わることがあります。

#### 数量表

100m<sup>2</sup>当たり

名 称	規 格	単位	数 量	備 考
補強鉄線付植生マット 6A型 (亀甲金網付)	リョクセンマット K-6A型 1m × 5m	m <sup>2</sup>		
アンカーピン	D10 × 200mm	本	609	
連結用鉄線	φ 2.0 × 150mm	本	162	